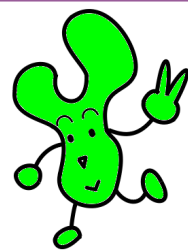




平成22年度 しおかせ"ネット" 活動実績

830

件 (依頼912件)



みなさんのご協力ありがとうございます!



部屋の模様替え



ゴミ捨てのお手伝い



外出付き添い



庭の草むしり



掃除のお手伝い

日常生活上の「たすけて」「まかせて」をつなぐ「しおかせネット」

「しおかせネット」は、日々の生活での「誰かが手伝ってくれたら出来るのに・・・」という悩みを解決するためにスタートして今年度で5年目を迎えます。なんと初年度とくらべると件数は3倍近くにもなりました!これもひとえに「しおかせさん」たち(現在79名が登録)の頑張りのおかげです。今日も、江田島市内のどこかで「しおかせさん」が活動してくれていることでしょう。「いつまでも安心して暮らせるまち」の実現を目指し、これからもご協力よろしくお願ひします。

「しおかせ通信」は、皆さまからの社協会費や、赤い羽根共同募金によってつくられています。



ふれあい・いきいきサロン情報

～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～



「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。

地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた“おたがいさまの心”が生まれ、ママえあいの輪が広がっていきます。

知識が深まったよ

深江ふれあい交流会

(大柿町深江)



電動カート講座（試乗あり）

電動カート、電動車いすのレンタル/販売専門のセリオ(株)さんから、電動カートを使用する時の交通ルールや運転方法を学びました。

「おととと！」

最高時速 6 キロですが、実際に乗ってみると案外速く感じます。

まさに「百聞は一見に如かず～」ですね。

あったかサロン

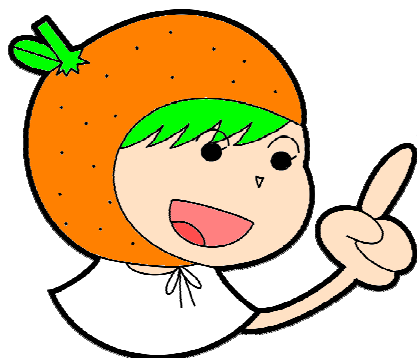
(沖美町三吉)



認知症について（サポーター認定つき）

江田島市地域包括支援センターの池田センター長さんから、認知症の詳しい症状や、認知症の方への正しい接し方について学びました

「記憶の波はあるけれど、感情は残っている・・・人生の大先輩に敬意を払い、やさしい気持ちでお話していきたい。」



サロンで上記の「電動カート」や「認知症」について、学ぶ機会を設けたい・詳しく知りたい方、お電話ください。

またサロンについてのご質問なども大歓迎です。お待ちしております。

電話 40-2210 担当:おじろ

ネットをつなぐ"えが"のお

しおかぜ"さん"活動記



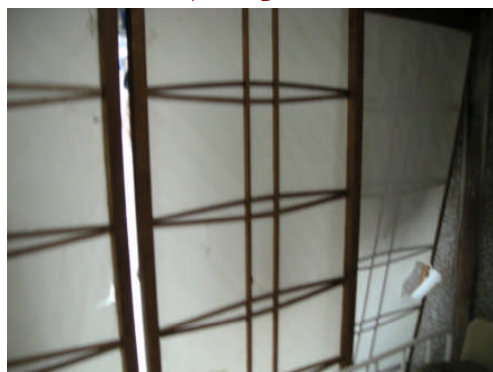
障子の張り替えをお手伝い♪

「障子が破れてるから張り替えたいのだけど、一人じゃ大変なので、手伝ってくれる人がいないかねえ」との依頼があり、さっそくしおかぜさん3人に声をかけて障子の張り替えを行いました。

一人だと時間も手間もかかる作業も、みんなで協力すればサクサク進んでいき、穴の目立っていた障子がきれいに張り替えられていきました。

出来上がった障子を見て、依頼者さんも「自分だけだと大変だったから、助かったわ～。ありがとうね」と喜んでもらえました。

ビフォー



古い障子が…

ビリビリ



ぬりぬり

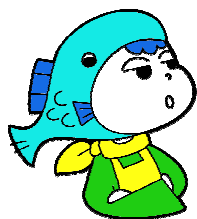
パタパタ



アフター

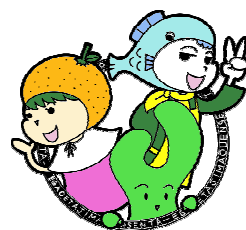


きれいに張り替えられました♪



さすが…

えがおえたじま応援センター運営委員会を開催しました♪



～住民参画でのボランティア推進を目指して～

5月10日(火)に、平成23年度第一回えがおえたじま応援センター運営委員会を開催しました。

平成22年度の応援センターの事業報告と、平成23年度の地域福祉事業計画を主題に委員さんと協議し、「こうすればもっとふれあいサロンの事を知ってもらえるんじゃないか?」、「こんな活動があれば、地域の要望に対応できると思う」と様々な意見を頂きました。

今回の委員会で出た意見を取り入れながら、より良い「えがおえたじま応援センター」の活動を行っていきけるようこれからも頑張っていきたいと思えます!



今回の東北関東大震災の対応についても協議しました

宮城県岩沼市災害ボランティアセンター運営支援に行ってきました

先月のつづき

～「被災者のために」支援の力を集結～

広島を出発して約 20 時間、今回の派遣先である岩沼市災害ボランティアセンター（以下、岩沼市災害VC）に到着。さっそく前任の方から業務の引継を受けつつ、運営スタッフの皆さんを紹介してもらいました。岩沼市災害VCは岩沼市社協の職員、地元一般ボランティア、地元学生ボランティアで構成されていて、スタッフの皆さんも被災されているのにそのことを感じさせないくらい、とても前向きで明るく、岩沼市災害VCは活気であふれていました。

この時期はまだ、GW前だったのでそれほど大混乱ではなかったのですが、それでも連日 200 人くらい訪れるボランティアさんたちを、1 件 1 件活動へと繋げる業務は大変です。

まず、センターを訪れたボランティアさんの「受付」をします。ここでボランティア保険加入の有無や、希望する活動内容を聞き取ります。



ボランティアセンターの玄関にある看板が目印



マッチングを待つボランティアさんたち

岩沼市災害VCでは「土砂のかき出し」と「その他の活動（物品復旧、資材洗いなど）」と 2 つ受付窓口を設置して整理していました。

次は、センターへ届けられた被災者の「ニーズ」と「ボランティア」のマッチングです。これは、「活動内容」「人数」「資材」「場所」等様々な要素の調整をしつつ依頼者さんとボランティアさんを結び付ける作業です。具体的には、受付を終えて待機所で待機しているボランティアさんたちへ「家の中の泥かき、6 名必要です！」とか「濡れた畳や家具の移動、8 名必要です！」と呼びかけます。

ボランティアさんたちを現地へ送りどける車両や資材調整の関係もあり、待機時間が 2 時間くらいになる方もいましたが、皆さんご理解くださり、愚痴ひとつこぼさないボランティアさんたちの温かさに心強いものを感じました。

そして、事前ミーティングをして、車両・資材の準備ができ次第、順次現地へ送り出していきます。岩沼市災害VCでは活動時間を 2 時間としており、活動を終えたボランティアさんたちは一旦センターに帰ってきて活動報告をします。ここで今回の活動の状況や次回必要な資材や人員について聞き取り、次の活動へと活かしていきます。

以上を 1 日に 2 回行い、その後、スタッフミーティングや明日の準備や活動記録の整理等の事務仕事をして 1 日の業務が終了します。

始めのうちは不慣れなこともあってバタバタしていましたが、連日活動してくれるボランティアさんと顔なじみになれたり、スタッフの皆さんと色々な話ができたりと徐々に慣れてきた頃に、派遣期間が終了してしまいました。まだまだ心残りなことは沢山ありましたが、次の派遣職員さんに業務を引き継ぎ、しっかり支援のバトンは渡せたと思います。



泥でよごれた写真や本を洗浄しています



運営スタッフの皆さん



運転ボランティアの皆さん

(今も被災地で頑張っていることでしょう。本当にお世話になりました)

最後に見送ってくれた学生ボランティアからは「これからも頑張ってください」と逆に激励され、自分はたいした支援も出来なかったこと、これからの皆さんのことなどが頭をよぎり、情けないですが思わず目頭が熱くなってしまいました。

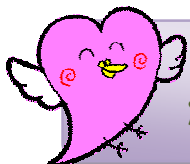
振り返ってみると本当に、現地のスタッフやボランティアの皆さんに支えられながらの 1 週間でした。また機会があれば被災地へ行って支援したいですが、遠く広島からも被災地のためにできることは沢山あります。復興まではまだまだ長い時間がかかるかと予想されるので、これからも支援の力が途切れないよう、被災地の皆さんを応援していきたいと思ひます。

「がんばれ東北！がんばれ岩沼！」

(河内)

宮城県災害ボランティアセンターHP

<http://msv3151.c-bosai.jp/index.php>



社会生活力を高める講座をおこないます！！

障害のある方が、望む生活・自立した生活を実現するために、自分達の安全を守る方法として『救急出前講座』を開催します。

いざという時に必要な心肺蘇生や、日常で発生する事故に対応する応急手当について学んでみませんか？

いつ、どこであるの？

日時 平成23年6月8日(水) 13:30~15:00

会場 大柿公民館 和室 (大柿町大原535-2)

内容 いざというときに役に立つ「**救急出前講座**」

～大切な命を救う応急手当・命を守る119番～

講師 江田島市消防署員

定員 10名

対象者 江田島市在住で障害のある方

参加費 無料

※必ず、障害者生活支援センターに**6月6日(月)**までに申し込みをして下さい



自動対外式除細動器を設置しています

ぴあサポートサロン開催中！

今月のぴあサポートサロンは、大柿公民館の体育館を借りて室内軽スポーツをおこないます。午前中は、軽スポーツで汗を流して、午後からは“ゆうゆう”でレクリエーションやDVD鑑賞など、のんびり過ごしてみませんか？ご参加お待ちしております！



6月の障害者生活支援センター予定表

| 日時 | 行事 | 開催場所 |
|----------------|-------------|--------------------|
| 8日(水)13時30~15時 | 社会生活力を高める講座 | 大柿公民館 |
| 18日(土)10時~16時 | ぴあサポートサロン | ゆうゆう(自立支援センターあおぞら) |
| 25日(土)10時~13時 | ピアトーク！ | 大柿老人福祉センター |

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡下さい。

江田島市障害者生活支援センター

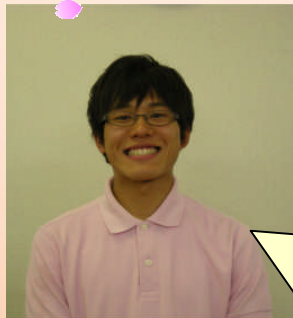
〒737-2295 江田島市大柿町大原505 (江田島市役所大柿分庁舎2階)

電話 57-2215 ファックス 40-3573

E-mail: etajimasien@iris.ocn.ne.jp

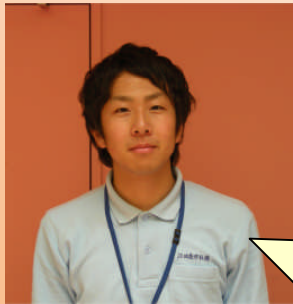
平成23年度 江田島市社協 新人職員紹介

酒井 良裕 「地域福祉課配属」



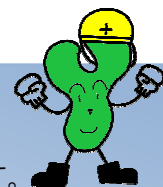
はじめまして！！
4月から江田島市社協で働くことになりました。酒井良裕と申します。
出身は広島県の廿日市市の旧佐伯町です。
社協の仕事を通じて、少しずつ江田島市に馴染んでいけばイイなあ～と思
っていますが、まだまだ、新米住民なので、友達も少なめです…(涙)。
皆さん、どこぞで酒井を見かけた時にはぜひぜひ気軽に声をかけてやってく
ださい。よろしくお願いいたします。

中西 雄也 「在宅福祉課配属」



4月から江田島市社協で働くことになりました。中西雄也です。
僕は、能美町に小さいころから住んでおり、この町で育ってきました。
地元で働けることに幸せを感じ、一生懸命頑張っていこうと思っています。
社会人1年目で、まだまだ未熟者ですが、これからもよろしくお願いいたします。

災害ボランティアを募集します



江田島市社協では、災害支援を目的とした「災害ボランティア」の登録者を募集します。
活動内容は「東北関東大震災の支援」と「江田島市内で災害が発生した際の支援」の2種類です。
この件に関するお問い合わせ、申し込みは「江田島市社協 地域福祉課 40-2210（担当：河内）」まで
よろしくお願いいたします。
(※活動内容はどちらか一方でもOKです)

東北関東大震災の支援・・・まだまだ復興まで長い期間が必要となります。皆様のご協力をお願いします。

- ・被災地での支援活動（家屋の土砂、瓦礫の撤去・避難所生活の支援など）
- ・被災地から江田島市へ避難してきた方への支援

江田島市内で災害が発生した際の支援・・・これから雨の多い季節となります。被災のリスクは江田島市でも例外ではありません。

- ・高齢者や障害者が避難所へ避難する際の介助
- ・被災範囲が広域でない場合の支援活動
- ・安否確認や、その他緊急を要する支援

6月 心配ごと相談所のご案内

≪開設時間 午後1時～3時30分≫

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。
問題によっては関係機関の紹介もします。
相談所は市内のどこでもご自由にご利用できます。

6月の「心配ごと相談所」は「人権相談所」と併せて開設します。

【日時】 6月1日(水) 13:00～15:30

(※)人権相談所の開設時間は 10:00～16:00 です

【会場】 江田島公民館 ・ 江田島市農村環境改善センター
江田島市役所沖美支所 ・ 大柿公民館



江田島市社会福祉協議会 **えがお えたじま 応援センター**

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話 (0823) 40-2210 fax (0823) 40-2502

